

新年のご挨拶



香川県商工会連合会

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

定を支援するとともに、国や県の支援策を最大限に活用して、事業者に一層寄り添った支援に積極的に取り組んでまいります。

また、県連におきましても、中小企業・小規模事業者が抱える経営課題に対して、専門家を直接事業者へ派遣して、その課題の解決に向けて支援に努めてまいります。

さて、令和七年を振り返りますと雇用や所得環境の改善などが緩やかな景気回復を支えている一方で、地域経済の中核を担う中小企業・小規模事業者は、少子高齢化・人口減少による地域経済の縮小が進む中、エネルギー・原材料価格の上昇、深刻な人手不足といった複合的な課題に加えて、昨年十月には県内最低賃金が千三十六円に引き上げられ、人件費の増加が経営を一層圧迫してきております。

さらには、令和六年度から高松空港二階「さぬき銘品店」内に販売ブースを設けて、中小企業・小規模事業者の販路開拓を支援しておりますが、令和八年には、この高松空港での取り組みを踏まえて、新たに東京都庁等での物産展を開催して、中小企業・小規模事業者の皆様の商品を日本の経済の中心地であり、購買力の高い層が集まる東京という大市場でプロモーションいたしますので、多くの事業者の方々にご参加いただきますようお願いいたします。

このような中、高市首相は、所信表明演説において、「経済あつての財政」の考え方を基本上に、「強い経済」を構築するため、「責任ある積極財政」の考え方の下、戦略的に財政出動を行うと述べられており、今後の景気回復に大いに期待を寄せるところです。

商工会におきましても、中小企業・小規模事業者の経営力の向上に向け、国や県の認定を受けた「経営発達支援計画」や「事業継続力強化支援計画」に基づき、事業計画等の策

商工会は、地域の中で最も身近な総合経済団体として、また、地域の中小企業・小規模事業者に対する支援機関として、本年も事業者の持続的発展と地域経済の活性化に尽力してまいる所存ですので、今後とも商工会並びに県連に対し、格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様にとつて、今一年一年が実り多き年となりますことをご祈念申し上げ、新年にあたつてのご挨拶とさせていただきます。

年頭にあたつて



全国商工会連合会

な支援を、
今後も全力で進めてまい
ります。

新年明けましておめでとうございます。令和八年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。昨年は、台風や豪雨による自然災害、食料品を中心とした物価高、米国による関税措置、大阪・関西万博の開催、我が国史上初となる女性総理大臣の誕生など、社会経済情勢が大きく揺れ動く一年でした。国内景気は、大企業を中心に爰や

国内景気は、大企業を中心に緩やかな回復基調が見られた一方で、中小企業・小規模事業者に目を向けますと、エネルギー・原材料価格の高騰、最低賃金の引き上げ、人材確保の困難など、依然として厳しい経営環境が続いております。さらに、生産性向上、事業承継、販路開拓、防災・減災対策、デジタル化への対応など、多岐にわたる課題が存在していま

益々高まっていきます。商工会の座標軸は、いつの時代も変わることなく「会員」と「地域」にあります。どれほど社会が変化しようとも、中小企業・小規模事業者の伴走支援に徹するとともに、地域の発展を力強く支えることが使命であることを、組織一丸となつて共有し、今年一年、体現してまいりましょ

こうした中、昨年十一月に開催した「第六十五回商工会全国大会」では、全国から約三千名の商工会関係者の皆様にご参集いただき、「中小企業・小規模事業者向け支援施策の大幅拡充」「地方創生実現に向けた支援施策の実施」「最低賃金の引き上げ等に伴う社会保険料等の負担軽減」などを満場一致で決議いたしま

中小企業・小規模事業者が直面する重要な課題の解決に向け、これらの決議項目を実現し、目まぐるしい時代の変化に的確に応えるきめ細やか

令和八年
元日

年となりますよう、心よりご祈念申し上げ、新春のご挨拶をいたします。

新しい年を迎えて

香川県知事

池田 豊人



明けましておめでとうございま
す。

香川県商工会連合会並びに各商工
会の皆様方には、中小企業・小規模
事業者の方々への支援をはじめ多岐
にわたる活動により県経済の発展と
地域活性化に貢献いたしております。
深く感謝いたします。

昨年は企業生産活動や設備投資な
どの改善が順調に進み、県経済は着
実に回復しております。また、
県立アリーナ開館や瀬戸内国際芸術
祭開催などにより、消費活動やにぎ
わいの創出、本県の認知度向上にも
大きなインパクトがありました。

本年はこの良い流れを更に力強
いものにして県経済と県勢の一層の発
展を図つてまいります。このため現
在、産業や観光の振興、出生数の反
転と若者の県内定着、県内全域への
賑わいの波及、南海トラフ地震に備
えた防災・減災など、本県の未来へ
の投資に必要な施策を盛り込んだ令
和八年度当初予算の編成を進めてお
ります。

また、事業者の方々が直面されて
いる人手不足や物価・人件費の高騰、
価格転嫁、後継者不在などは喫緊の
課題として、国の総合経済対策や令

和七年度補正予算を踏まえて早急に
対策を講じてまいります。

皆様方には、引き続き県勢発展に
一層のお力添えを賜りますようお願
い申し上げます。

さて、本年から十二月三日は「香
川県民の日」とすることといたしま
した。県民の皆様が「ふるさと香川」
の魅力に触れ、思いを深めていただ
けるよう、この日に実施する内容を
検討してまいります。皆様方におか
れても、関連行事を開催いたぐな
ど、香川で住み続ける方や頑張る方
を応援していただけますとありがた
く存じます。

本年が明るく希望に満ちた年とな
ることを祈念しますとともに、皆様
方のご発展とご健勝、ご多幸
をお祈りいたします。

令和八年新年の御挨拶

香川県議会

議長 谷久 浩一



新年明けましておめでとうござい
ます。

香川県商工会連合会並びに各商工
会の皆様方には、県内の中小企業・
小規模事業者の振興と発展、地域経
済の活性化に多大な御尽力をいただ
いておりますことに、心より敬意と
感謝の意を表します。

さて、世界的に経済環境の不安定
性が継続する中、原材料価格の高騰、
人手不足、ロボットやAIなどの急
速に進化する技術革新への対応、嚴
しい資金繰りや価格転嫁の難しさな
ど、依然として中小企業・小規模事
業者を取り巻く環境は厳しい状況が
続いております。

このような状況に対応するため、
県では、資金繰りや雇用維持などを
支援する様々な施策を実施しており
ます。中小企業・小規模事業者が、
これらを活用して、デジタル化や脱
炭素化、販路拡大、海外展開、イン
バウンド需要への対応、事業承継の
加速化、適切な価格転嫁などの課題
に対応していくためには、日頃から
伴走型支援により、それぞれの企業・

事業者の強みを熟知しておられる皆
様方のサポートが必要不可欠です。

県議会といたしましては、地域を
支え、地域の未来を切り拓く原動力
である中小企業・小規模事業者に寄
り添う皆様の活動を全力で支援して
まいります。

皆様方におかれましては、今後と
も、お互いの協力・連携の下、事業
者等の最も身近な地域総合経済団体
として、一層の御尽力を賜りますよ
うお願い申し上げます。

結びに、香川県商工会連合会並び
に各商工会の今後ますますの御発展
と、皆様方の御健勝、御多幸を心か
ら祈念いたしまして、年頭の御挨拶
といたします。

